

【クラブ活動報告】 「お城のトイレを快適に」

和歌山東南ロータリークラブ
会長 寺下 能明

和歌山市観光の拠点の一つとして、和歌山城公園が挙げられます。毎年、大勢の観光客が訪れていますが、地元市民にとりましても、和歌山城は町のシンボルでありますし、憩いの場として日常的に愛好されているのはご承知のとおりです。

当クラブは、2年前から毎年、和歌山城公園内にある公衆トイレの洋式化への改修工事に取り組んで参りました。これは、ロータリー活動の五大奉仕の一つであります、社会奉仕として、環境の観点から取り組んできたものです。



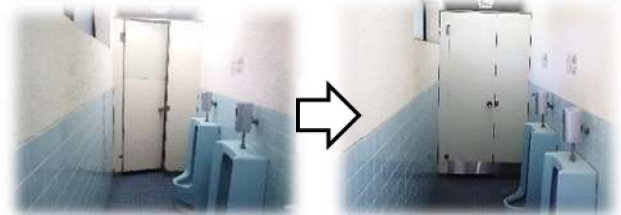
和歌山城公園には9か所の公衆トイレがありますが、その内、主要な場所に設置されているトイレにつき、和歌山市との協議により、高齢者に嫌われる和式トイレを洋式化する改修工事をロータリー財団の補助を得て、3年間継続して進めてきました。今年度の奉仕事業で一応の終了を見るところです。

普段は気にしないが、無視できない大事なものの一つがトイレでありましょう。これを少しでも快適に過ごすことができるようにと思い遣り、奉仕活動として取り組んできました。隠れた施設でありながら、大事なスポットにも行き届いたお持てなしを感じて貰えれば幸いです。

これにより、和歌山市の代表的な観光スポットである和歌山城公園が、訪れる観光客のみなさんに良い印象を与え、市民にも一層利用しやすい施設となることを期待しています。



【トイレの洋式化】



【パーティションの改修】